
プロジェクト 時価の算定に関する会計基準

項目 第 458 回企業会計基準委員会で聞かれた意見

本資料の目的

1. 本資料は、第 458 回企業会計基準委員会（2021 年 5 月 31 日開催）において審議した項目について、聞かれた主な意見をまとめたものである。

公開草案に寄せられたコメントへの対応

投資信託財産が金融商品である投資信託における時価の算定

2. 未公開株式に投資する投資信託の取扱いに関する事務局の修正案では、状況を一般化しているため、事業投資目的ではなく金融投資目的で保有される未公開株式も一律取得原価で評価することで良いのか等の違和感が残るが、一定程度の理屈は通っているため、更なる記載の修正は求めない。
3. 未公開株式に投資する投資信託の取扱いに関する事務局の修正案について、前回の審議において不明瞭であった「経済実態」の説明が明らかになっており支持する。
4. 「市場における取引価格」について、現状の対応案では、上場している投資信託のその市場における取引価格を意図していると記載しているのみであり、相対市場における取引価格が「市場における取引価格」に相当するか明確化を求めるコメントへの対応として噛み合っていない。現状、日本においては観察可能なインプットになる取引価格を把握できるのは金融商品取引所に限られるかもしれないが、海外においても一律当てはまるのか、また、こうした状況が将来も不変であるとは限らないと考えられるため、相対市場であっても取引価格が観察可能なインプットである場合には「市場における取引価格」に該当するとしたほうが良いと考える。

投資信託財産が金融商品である投資信託における注記

5. 基準価額を時価とみなす取扱いを適用した場合に時価のレベルごとの内訳に含めないことの説明として、実際には基準価額に対して調整を行っていないにもかかわらず、時価算定会計基準に従って基準価額に対して調整を行った場合の仮定を持ち出すことに違和感がある。仮に、そのような考え方をしたとしても、本来基準価額に対して調整を行うべきところ、調整を行わずに基準価額を時価とみなしたものに

ついて、他の時価算定会計基準に従った時価と区別しないとするは整理に一貫性がない。したがって、時価のレベルごとの内訳に含めないのであれば、時価の注記においても区別すべきであるし、時価の注記を区別しないのであれば、時価のレベルごとの内訳にはレベル3の時価として含めるべきと考える。

6. 基準価額を時価とみなす取扱いを適用した投資信託について、調整表の注記を求めることの理由の整理には違和感はないが、調整表の注記に関する実務負担を懸念する関係者は少なくないため、コメント対応表等で丁寧に説明していくことが重要だと考える。
7. 時価注記のみの投資信託については、基準価額を時価とみなす取扱いを適用した場合の注記を実質的に求めることにはならないため、区別して規定しなかった旨を結論の背景に記載してはどうか。

投資信託財産が不動産である投資信託における時価の算定

8. 前回の審議において、明らかに基準価額を調整しないといけないといった要因が存在する場合に限って、基準価額を時価とみなす取扱いを適用することとしてはどうかという意見に対し、事務局においては実務が混乱する懸念があるとしているが、重要性の判断を企業に大きく委ねている現状の案よりも、実務の混乱は少なくなると考えているため、再度検討頂きたい。投資信託財産が不動産である投資信託については、大部分が重要な解約制限があると整理していた公開草案の公表時よりも、重要性の判断負荷は大きくなっている可能性があるかと懸念している。

組合等への出資の時価の注記

9. 「従来から組合等への出資自体について時価をもって貸借対照表価額とすることは求められておらず」という記載について、「取得価格をもって貸借対照表価額とすることにはなっていないため」と記載した方が、市場価格のない株式等から除外した理由として分かりやすいと考える。

適用時期等

10. 2022年4月1日以後開始する連結会計年度及び事業年度の期首から適用するとすると、2022年度の第1四半期決算に向けて1年程度の準備期間を確保する観点から、2021年6月末までに最終化できることが望ましい。
11. 多くの団体が適用時期を1年程度延期してほしいとコメントしていることを踏まえると、1年の準備期間を確保するよう最低でも「2022年7月1日以後」開始する事業年度からにするべきと考えられるため、今一度検討頂きたい。

公開草案を再度公表する必要性の有無に関する検討

12. 適用時期の修正について、公開草案に寄せられたコメントのとおり対応したので、再公開草案を公表する必要性はないとする理由の記載は十分でないため、修正を検討頂きたい。

以 上